

2025 年 10 月 23 日

各 位

会 社 名 株式会社アクトビ
(コード番号 439A TOKYO PRO Market)
代 表 者 名 代表取締役社長 兼 CEO 藤原 良輔
問 合 せ 先 執行役員 管理部長 小高 結衣
T E L 06-6568-9986
U R L <https://actbe.co.jp/>

株式会社グッドパッチからの出資に関するお知らせ

本日、当社の発行する普通株式を株式会社グッドパッチ（以下、グッドパッチ）が当社既存株主より取得いたしましたので、お知らせいたします。

1. 出資の背景と概要

当社は、企業の DX 支援やデジタルサービス開発を中心に、クライアント企業の課題解決と価値創出を支援してまいりました。特に近年は、プロダクト開発・運用の上流から下流まで一貫して伴走する体制を強化し、より多くの企業にデザインとテクノロジーの力で変革をもたらすことを目指しております。

一方、グッドパッチは、「デザインの力を証明する」というミッションのもと、UI/UX デザインを中心に企業の事業成長と変革を支援しているデザインカンパニーです。デジタルプロダクト開発、新規事業創出、ブランド体験設計、組織デザインなど多くの支援実績を有しており、国内外のスタートアップから大手企業まで幅広いパートナーシップを築いています。

従来から当社は、グッドパッチと連携することにより、UI/UX デザイン領域における知見をプロダクト開発に活かし、クライアントに対してより高品質なサービス提供を行ってまいりました。両社の強みである「デザイン」と「開発力」を組み合わせることで、多様な産業の DX を推進しています。

この度、グッドパッチが当社の株式を保有することに基づく資本関係を結ぶことにより、より長期的かつ戦略的な協業体制を構築し、両社のリソースを統合した新たな価値提供を目指してまいります。具体的には、デザイン×開発のシナジーを活かした新規事業創出、共同マーケティング、及び人材交流を通じたイノベーションの加速を図ります。

2. 出資の内容

本日、グッドパッチが当社の既存株主より、東京証券取引所の市場取引で当社普通株式を取得いたしました。

(1) 異動前の所有株式数	0 株（議決権の数：0 個、議決権所有割合 0.0%）
(2) 取得株式数	3,000 株（議決権の数：3,000 個、議決権所有割合 3.0%）
(3) 異動後の所有株式数	3,000 株（議決権の数：3,000 個、議決権所有割合 3.0%）

3. 相手先の概要

(1)	名	称	株式会社グッドパッチ			
(2)	所	在	地	東京都渋谷区鶯谷町3番3号		
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 土屋 尚史				
(4)	事	業	内	企業変革支援、UI/UX デザイン、ビジネスモデルデザイン、ブランド体験デザイン、組織デザイン、ソフトウェア開発		
(5)	資	本	金	17 億 7,454 万円		
(6)	設	立	年	月	日	2011 年 9 月 11 日
(7)	大株主及び持株比率	土屋尚史 34.5% 株式会社サイバーエージェント 8.2% 株式会社ブルーローズ 7.1%				
(8)	当 社 と 当 該 会 社 と の 間 の 関 係	資 本 関 係	該当事項はありません。			
		人 的 関 係	該当事項はありません。			
		取 引 関 係	当社は当該会社より開発プロジェクトを受注しております。			
		関連当事者への該当状況	該当事項はありません。			
(9)	当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態					
	決算期	2025 年 8 月期		2024 年 8 月期		2023 年 8 月期
	連 結 純 資 産	4,145 百万円		3,872 百万円		3,943 百万円
	連 結 総 資 産	5,245 百万円		4,676 百万円		4,671 百万円
	1 株 当 たり 連 結 純 資 産	471.94 円		425.75 円		429.49 円
	連 結 売 上 高	5,085 百万円		3,942 百万円		3,928 百万円
	連 結 営 業 利 益	557 百万円		34 百万円		298 百万円
	連 結 経 常 利 益	613 百万円		46 百万円		299 百万円
	親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	407 百万円		11 百万円		216 百万円
	1 株 当 たり 連 結 当 期 純 利 益	46.35 円		1.27 円		24.97 円
	1 株 当 たり 配 当 金	—		—		—

4. 日 程

株 式 取 得 の 実 行 日	2025 年 10 月 23 日
-----------------	------------------

5. 今後の見通し

本件は、中長期的に当社の業績及び企業価値向上に資するものと考えており、今後、当社業績に重要な影響を及ぼすことが明らかになった場合には、速やかに開示いたします。

以上